

■市民会議③ 2010/02/10 グループワーク「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」
い班 くのさん、Takechan、マーチャン、Sally、池、かずあきくん、よしさん

評価・手ごたえ

気になること・問題点

項目



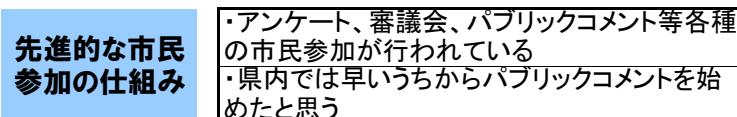
職員の皆さん
頑張って

- ・笑顔がほしい
- ・公共施設でボランティアが生き生きと活動している施設とまったくボランティアが居ない施設がある。ばらつき大
- ・いろいろ提案した際、共同作業できるか呼びかけてほしい。(協働の呼びかけ)
- ・市の方は意見に流されぎみ
- ・自分の本当の気持ちを殺していないかと思う
- ・協働することで行動しているが、その対応が形に表れにくい。対応を迅速にしてほしい
- ・市民活動の中に市役所の人も積極的に入ってほしい



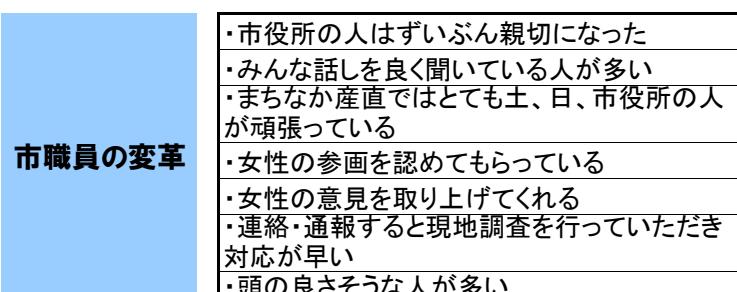
参加者の拡大

- ・同じ人がいろんな会(審議会、ワークショップなど)に出ている(特に女性)
- ・パブリックコメントや審議会など市民参加が行われているが課によるばらつきが大きい
- ・審議会委員等にあて職の方が多いので刷新してほしい
- ・諸問題についてアイデア等を一緒に考えてほしい
- ・市長と市民団体との対話の場はあるが、参加市民団体が限られているのでは?
- ・同じ人ばかり出てきてしまう
- ・ボランティアに対するコーディネートできる人材が少ない
- ・ネットワークの仲を保つ人が少ない



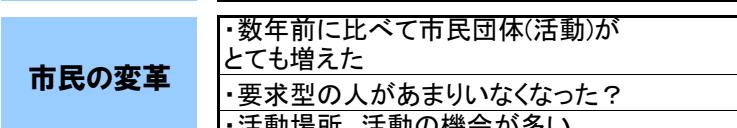
先進的な市民
参加の仕組み

- ・アンケート、審議会、パブリックコメント等各種の市民参加が行われている
- ・県内では早いうちからパブリックコメントを始めたと思う



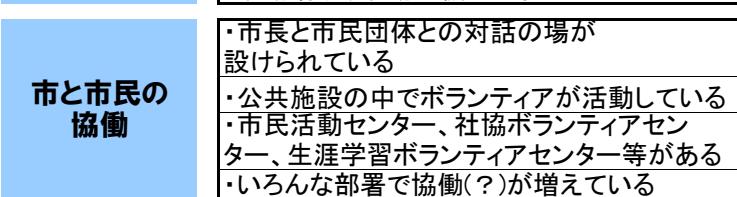
市職員の変革

- ・市役所の人はずいぶん親切になった
- ・みんな話を良く聞いている人が多い
- ・まちなか産直ではとても土、日、市役所の人
が頑張っている
- ・女性の参画を認めてもらっている
- ・女性の意見を取り上げてくれる
- ・連絡・通報すると現地調査を行っていただき
対応が早い
- ・頭の良さそうな人が多い



市民の変革

- ・数年前に比べて市民団体(活動)が
とても増えた
- ・要求型の人があまりいなくなった?
- ・活動場所、活動の機会が多い



市と市民の
協働

- ・市長と市民団体との対話の場が
設けられている
- ・公共施設の中でボランティアが活動している
- ・市民活動センター、社協ボランティアセン
ター、生涯学習ボランティアセンター等がある
- ・いろんな部署で協働(?)が増えている

■市民会議③ 2010/02/10 グループワーク「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」
ろ班 おーちゃん、灯台、いくらさん、ハセケン、フーチャン、りょうさん、カズ

評価・手ごたえ

気になること・問題点

項目

ゴミの減量 20%に参加	・ゴミの分別、原料は頑張っている ・ゴミの減量を頑張っている ・ゴミ相談窓口があり、皆さんが質問や愚痴を訴えるところがある	・安城リサイクル情報窓口がほしい ・せんせいの木を持っていたらほしい人は堆肥をプレゼントして ・「生ゴミリサイクラー」の機器購入に補助を出しているが、それを使ってできた乾燥ゴミの収集場所が少ない
	・わくわくセンターの人は親切、丁寧な対応をしてくれる ・わくわくセンターが便利だ(拡充される) ・わくわくセンターにいって情報をもらってくることができる ・施設利用ができる(わくわくセンター) ・市民交流センターが新しくできる ・市民活動拠点の整備 (安城市民交流センター) ・公民館も充実している	・ボランティアグループに安価で借りる会場があると良い ・学校の施設をもっと開放されるべきである ・公共施設の使用料をもっと安くして使用者を増やす
元気な市民	・市民活動に多くの予算を使ってほしい ・市民団体の数が多い、200人以上 ・安希の会は頑張っていると思う ・さんかく21の活躍がすばらしい ・はじめて親切な人が多い	・仕事が忙しい市民も多い ・参加する人がいつも同じ人が多い
お金がほしい	・財政的にまだ大丈夫	・ボランティアグループへ資金がほしい ・財政状況が良くない。支援に影響あるか？
サイクルシティ	・サイクリングロードがある	・自動車・自転車の交通マナーが余り良くないかな ・自転車を乗りやすい道を作ってほしい
あんくるバス	・あんくるバスはお年寄りばかりでなく、最近「若者」も結構乗っている	・アンクルバスができたけど利用者が少ない ・スーパー・マーケット等自家用車に乗らない人たちが利用したい所に停留所があると良い
お祭りに集まる	・福祉祭りは楽しそうだ ・七夕まつりが多くの市民の参加型になった	

■市民会議③ 2010/02/10 グループワーク「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」 は班 たにちゃん、バンビ、きとちゃん、松ちゃん、ふかっちゃん、わんちゃん

評価・手ごたえ

気になること・問題点

項目

連携

- ・市民参加の議会が増えた感じがする
- ・他の町から見ると格段に良いと感じる。
- 街路整備、その他

- ・町内会代表の連携がもう少し密になるといい
- ・市民が街路樹の落ち葉をみんなで掃くようになるといいな
- ・活動組織団体同志のつながりがもっと出来るようになるといい。
- ・市街地の再開発の資産投下がの感あり

金太郎あめ

- ・参加する人ほどの会合でもよく顔を見る人であり、もっと多くの人の顔が見たい
- ・審議会は、常に「長」が出てくると同じになってしまう。会の長ではなく、会からの代表が多いと思う

教えて

- ・「市民参加」の行政ってどうなるのか？
(仕事への影響)
- ・「協働」ってどういうことを言うのでしょうか？
(意識のズレ)

合併問題

- ・碧海市の合併？は何かならないか

職員力

- ・市職員の対応が格別に良いと感じる
- ・清掃事業所ではゴミ減量の活動に協力的で時間外でも活動に参加してもらえた
- ・職員が良く頑張っているが、働きすぎに要注意
- ・市長、副市長も笑顔、挨拶がすがすがしく、安城のために何かしようと思ってしまう
- ・審議会に参加してよく話を聞いてくれているように思う。
- ・市民企画講座をしたいとき相談に応じてくれる。
- ・生涯学習課職員のサポートはとても助かります。
- ・(環境)主都推進課で資料の提供と助言をもらって活動しやすかった
- ・活動のためのポスター作りなどの紙、印刷の提供してもらい助かっています

- ・イベントの実施の折杓子定規な対応がある
- ・職員の中にも自分の考え？で決めつけて言われることがあり、疑問を感じる
- ・ノー残業DAYは守られていますか？

- ・市役所では部署の枠をこえた対応がにぶい

市民力

- ・市民活動団体は、うまく協働している部分もある
- ・生活環境の分野について市民の意識の高さを感じる。ごみ、環境保全、地域安全、見守り
- ・市民力が伝わってくるようになった。

■市民会議③ 2010/02/10 グループワーク「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」
に班
ふるちゃん、リキさん、荻ちゃん、磯くん、ナカchan、庄太郎

	評価・手ごたえ	気になること・問題点
項目		
参加(画)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画の取り組みに市民参加が増えていること ・男女共同参画 	
自転車	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車イベントに住民参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車道の段差をなくする
声	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、まち探検を行っている ・公園の計画や設計にワークショップ ・各基本方針(マスターplan作成)についてパブリックコメントを行っている ・市民の生の声を聞く機会が増えている ・町かど座談会 	
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の役割 ・市内各所での福祉委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・アパートマンションのコミュニティ不足 ・外国人とのかかわり
支援	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動支援 ・道路のボランティアサポート ・わくわく市民活動センターつながり ・認知病センター養成講座 	
あんくるバス	<ul style="list-style-type: none"> ・交通対策あんくるバス運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・あんくるバスの路線の延長
ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の取り組み ソーラー ・環境問題への取り組み ・ごみ減量問題20% ・ゴミ問題について ・マイバック持参 ・ゴミの集めが早い ・環境(ゴミ分別、回収など)の活動に協働が進んでいること 	
市役所の問題		<ul style="list-style-type: none"> ・市議の報酬が多すぎる ・道路に木を植えたり花を植えたりしても草が伸び放題 ・縦割り行政 国・県・市において ・何も考えていない職員の存在
自己中		<ul style="list-style-type: none"> ・なんでも他人事である ・地域への感心が少ない人が増えてきた ・苦情でなく前向きな意見を出すことができない ・市民の意見が個人的な方がいる ・個人的な意見による周りへの影響 ・要望内容の高度化(わがまま)
市のサポート不足	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会に市民公募が増えたこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・形骸化した審議会が一部あること ・安城市の政策が市民に理解されていない点 ・働いている市民への参加のサポートが少ないとこと
意見の取り入れ		<ul style="list-style-type: none"> ・若い意見をどう取り入れるか ・さまざまな世代の意見が必要 ・都市計画など不動産業の方の意見は難しい ・高齢者・障害者の意見が届きにくい ・市に届く市民の声が一部の人に限られている点 ・いつも同じ人のみが参加している
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・更生病院の警備員の優しさが病を癒される時もある ・市の葬儀場がとてもきれい(?)でよい(初七日の時) 	